

【やりとりと判定の実例：B1〇】

<ロールカード>

日本人の友だちに、あなたの国の有名な料理について聞かれました。  
 どのような料理なのか、どうやって作るのかなど、友だちに詳しく説明してください。

T：テスター、S：受験者

はつわれい 発話例	はんでい こんきよ 判定の根拠
<p>T：◆◆◆さんの国で有名な料理という、何ですか。                  S：んー、有名な料理は、トムヤムクンと、パットタイと、カオマンガイとおもいます。                  T：ふーん、パットタイ。                  S：はい。                  T：へー、どんな料理ですか。                  S：えーと、パットタイは、なんか、麺類の料理です。そして、えっと、なんか、麺類はソースに混ぜて、そして、もやし入れて、そして、えっと、なんか、小さいエビ、はい、入れて、混ぜて、炒めて、そして、パットタイに入れた。                  T：あー、なるほどね。どんな味ですか。                  S：んー、味は、少しすっぱくて、タムリンからのすっぱい、ん、しょっぱい、ん、え、すっぱい、はい。タムリンから少しすっぱくて、甘くて、んー、しょっぱいかな。少ししょっぱいとおもいます。                  T：へー、なるほど。あの一、みんな家で食べるんですか、それとも買うんですか。                  S：んー、たぶん、お店です。                  T：あー、なるほど。                  S：あんまり家で作る、あんまり家で作らないです。                  T：なるほどね。                  S：私も作らない。おいしい家です。                  T：そうなんですね。                  S：そうです。                  T：私も食べてみたいんですけど、日本でも食べることができますか。                  S：はい、できます。えっと、東京は、タイのお店はたくさんありますから、えっと、トムヤムクンとかパットタイとか、カオマンガイとかあります。                  T：あー、じゃあ、いろんなタイの料理が食べられるってことですね。</p>	<p>①料理の名前と、材料、作り方を伝えられる                  ②味は伝えられるが、詳しい説明はできない                  ③家ではあまり作らず、店で食べる事が多いことは伝えられるが、自分から理由などを説明することはできない                  ④日本でも食べられることが説明できる</p>

JF 日本語教育スタンダード準拠  
ロールプレイトスト 音声サンプル解説書

S: はい、そうです。

T: えー、じゃあ、今度、タイ料理のお店探して、行ってみたいと思います。

S: はい、ぜひ行ってみてください。おいしいです。

この例では、パッタイについて、材料と作り方、味を説明しています (①②)。家ではあまり作らないことや、日本でも食べられることについても説明できています (③④)。ただし、タムリン (②) や、家で作らない理由 (③) についての説明がないため、聞き手に充分伝わるとは言えません。また、テスターからの働きかけに応じて話を続けることはできますが、自分から話を進めることはできていません。以上のことから、友だちに詳しく説明するというタスクは何とか達成しているとみなし、○と判定します。

なおテスターは、②でタムリンについて説明を求めたり、③で家では作らない理由について質問したりするなどの働きかけをし、詳しく説明できるかどうかを確認することができれば、○の証拠をよりはっきりと引き出すことができたでしょう。